

令和4事業年度 公立大学法人新潟県立看護大学の業務実績に関する評価結果の概要

1 全体評価：中期計画の進捗は『順調』である（R3評価も『順調』である）

2 大項目評価結果

大項目		R4評価	参考 (R3評価)
(中項目)			
教育・研究の質向上	1 教育 (No.1) 学生の確保 (No.2) 教育の内容 (No.3) 教育の実施体制 (No.4) 学生への支援	A 順調	A 順調
	2 研究 (No.5) 研究水準及び成果等 (No.6) 研究実施体制の整備等	B 概ね順調	B 概ね順調
	3 地域貢献・国際交流 (No.7) 地域社会ニーズへの対応 (No.8) 地域社会との連携 (No.9) 国際交流	A 順調	A 順調
4 業務運営の改善及び効率化	(No.10) 運営体制の改善 (No.11) 人事の適正化 (No.12) 事務の効率化・合理化	A 順調	A 順調
5 財務内容の改善	(No.13) 自己収入の増加 (No.14) 経費節減 (No.15) 資産の運用管理の改善	B 概ね順調	B 概ね順調
6 自己点検・評価及び情報公開の推進	(No.16) 自己点検・評価の実施 (No.17) 情報公開の推進	B 概ね順調	B 概ね順調
7 その他業務運営	(No.18) 法令遵守の推進 (No.19) 施設の効率的整備 (No.20) 危機管理 (No.21) 人権の保護 (No.22) 情報セキュリティ対策	B 概ね順調	B 概ね順調

3 特筆すべき取組や顕著な成果が認められた事項

- ・ 国家試験合格率（看護師・助産師）の高水準を維持
- ・ 実習内容の充実を図りつつ、学生の個々の状況に応じた実習環境を整備
- ・ 英語論文投稿支援制度など研究実施体制の整備に向けた取組の強化
- ・ 上越保健所の協力要請に応え、新型コロナウイルス感染症に係る電話相談業務に学生が従事
- ・ 4年ぶりの海外実地研修を実施
- ・ システム化、手続きの見直しによる業務効率化の推進
- ・ 情報発信の推進
- ・ 国の補助金を活用した感染症対策及び電気料高騰に対応した施設の効率的整備
- ・ 新型コロナウイルス積極的疫学調査への教員派遣や、豪雨災害における保健相談活動の調整など、県内での災害支援

4 主な課題・改善点、今後に向けた提言・期待

- ・ 大学院における社会人学生の確保に向けた対応
- ・ 新学務システムを活用した授業評価アンケートや、安否情報システムの活用による安否報告訓練など、学生の報告率の向上に向けた取組
- ・ 論文件数、査読付き論文件数及び学会報告件数の増加に向けた取組

※評価結果の詳細は、新潟県ホームページをご覧ください。

(<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/daigaku/5400000004.html>)